

Stage Activityでは、**テーマ別の自己表現活動**を通してここまでのUnitの学習で身についた力を確かめます。**4技能5領域を統合的に扱い**、「話す」「書く」活動で評価します。

一貫したCAN-DOリストに基づく全体構成の中で、Unitの学習を積み上げた先にあるのがStage Activityです。各学年3つのStage末にあるStage Activityでは、領域統合的なパフォーマンス活動を行い、そこまでの学習を確認することができます。

Stage Activityの内容一覧

1年	1. 自己紹介のポスター作り 2. 好きな有名人についてやり取り 3. 思い出の行事のスピーチ 配当時間 各2時間	2年	1. 将来の自分への手紙 2. クラス内で調査して発表 3. 町のおすすめの場所の紹介 配当時間 各3~4時間	3年	1. 部活動・委員会活動の報告 2. 日本文化のパンフレット作り 3. ミニ・ディベートに挑戦 配当時間 各4時間
----	---	----	---	----	---

UnitからStage Activityへの流れ

例 3年Stage 1

Unit 1 Mini Activity
経験についてやり取り p.11

Unit 2 Mini Activity
ずっと続けていることについてやり取り p.23

Unit Activity
相手から聞いた「○○歴」を発表 p.28

Unit 3 Unit Activity
情報を整理してまとめて書く p.44

Stage Activity 1

Stage Activity pp.48-50

部活動などをふり返って活動報告
(発表 ⇒ 書く・やり取り など ⇒ 発表)

Unitで学習したことを活用したスピーキングテストなど、パフォーマンス評価にも最適です。

「目的・場面・状況」を明示してモチベーションを高めます。

Stage Activity 1 My Activity Report

GOAL これまでの経験をふり返って活動報告を発表することができる。

目的場面状況 部活動や委員会・係などの活動に一区切りがつく時期を迎え、活動報告をすることになりました。これまでの経験をふり返り、クラスメートや後輩へのメッセージも加えながら報告しましょう。

STEP 1 活動報告を聞こう
1 海斗とメグがそれぞれの活動報告をしています。発表を聞いて、わかったことをメモしましょう。

	Kaito	Meg
部活動、委員会・係		
したこと・経験		
みんなへのメッセージ		

これまでの経験を伝えるのにどんな表現を使っているかにも気をつけて聞こう。

STEP 2 即興で活動報告をしよう p.28
1 STEP 1の表にならって、自分の部活動や委員会・係などの活動について報告したいことを考え、キーワードを書き出しましょう。p.51のWord Room 1も参考にしましょう。

部活動、委員会・係	
したこと・経験	
みんなへのメッセージ	

2 グループになり、メモをもとに1人30秒程度で、即興で発表しましょう。聞く人は、それぞれの発表後に、わかったことやもっと知りたいことなどを書きとめましょう。

わかったこと・知りたいこと

まずは原稿を書かずに即興で伝えてみよう。

STEP 3 活動報告の内容を見直そう
1 STEP 2の活動報告について、自分が話した文を書き起こしましょう。

部活動、委員会・係	
したこと・経験	
みんなへのメッセージ	

2 グループで、それぞれの活動報告について、(例)にならって質問やアドバイスを伝え合しましょう。

(例1) もっと知りたいことをたずねる場合

① Tell me about your games next month.
We have the national tournament. They'll be our last games.
Wow! The national tournament!
Are you a starter?
Yes. I've been a starter since last spring.

(例2) よりよくするためのアドバイスをする場合

④ I think you need a beginning and an ending.
Oh, that's right. Thank you.

だれかに言われたことを原稿に書きとめていこう。原稿を回して書き込んでもらってもいいね。

STEP 4 もう一度活動報告をしよう
1 たがいの原稿を読み、アドバイスをしなさい。そして、原稿を見ずにメモだけを使って言えるように練習しよう。

グループで話し合ったことが生かされているかな。

2 1・2年生でできていなかったポイントに特に気をつけて発表しよう。

content 内容 English 英語
 materials 掲示物 clear voice 声
 speed スピード eye contact 視線
 facial expression 表情 gestures 身ぶり

CHECK 最初に即興で行った活動報告と比べて、よくなったところをふり返ろう。

発表

▲3年 pp.48-49

重点領域活動
教科書紙面で赤枠で示されています。ここでは「発表」を重点的に扱います。



自由にアレンジして活動しやすい、定番のテーマを設定しています。



「話す[やり取り]」「話す[発表]」「書く」の各領域を重点化した活動が学年に1つずつあります。

3 2のやり取りを生かして、(例)も参考にしながら、自分が話した活動報告の原稿を書き直しましょう。

例

Hi, everyone. Today I'm going to tell you about my club activities.

I'm a member of the soccer team.

I've been a starter since last spring. **I've been practicing very hard** to improve my corner kicks.

We're going to play in the national tournament **next month**. Those will be **our last games** in junior high. We'll do our best, so please **come** and support us!

Thank you.

67 words

太字以外は新たに追加された部分だよ。②の①-④のやり取りが生かされているね。

STEP 4 もう一度活動報告をしよう
1 たがいの原稿を読み、アドバイスをしなさい。そして、原稿を見ずにメモだけを使って言えるように練習しよう。

グループで話し合ったことが生かされているかな。

2 1・2年生でできていなかったポイントに特に気をつけて発表しよう。

content 内容 English 英語
 materials 掲示物 clear voice 声
 speed スピード eye contact 視線
 facial expression 表情 gestures 身ぶり

CHECK 最初に即興で行った活動報告と比べて、よくなったところをふり返ろう。

発表

Stage 1 (pp.4-55) これまでの学習をふり返ろう ▶ 巻末付録 CAN-DO リスト

Stage Cleared!

▲3年 p.50

巻末のCAN-DOリストを使って評価します。
→ 本誌 p.7



STEP 2では即興で、最後のSTEP 4では原稿を推敲してから「発表」します。